

あさピー☆アカデミー開校！

8/19（土）あさひ市民センターで、あさピー☆アカデミーを開校しました。

第1回は17名が出席し、「海と船を学ぶ」をテーマに、日本海事広報協会の斎藤さんから、日本の海や船についてクイズなどを交え、わかりやすく教えてもらいました。

海に囲まれた島国の日本は、世界で6番目に広い海を持ち、海から水産資源・レジャー・輸送などの様々な恩恵を受けています。



その海に欠かせないのが船、用途によっていろいろな種類があります。自動車専用船は7,000台を隙間なく並べて運びます。最大級の貨物船の大きさは…？ 中央小学校の校庭4面分！一度に積める量のコンテナは26,000個、その高さを合計すると…。なんと富士山16個分にもなるそうです！

10cmくらいの間隙で車を積んでいく。



海に囲まれている日本には、食料や資源などの輸入のうち99%以上のものが船で運ばれてきます。海と船が、私たちの生活に関わりが深く、とても大事なことがわかりました。

後半は、船員を目指して勉強している東京海洋大学「海事普及会」の皆さんが授業に協力してくれました。船での仕事で必須となるロープワークに挑戦しました。「ボーラインノット（もやい結び）」できたかな？



優しく教えてくれたカッコイイ制服の学生さんと記念撮影📷

次回は9月16日(土)「小麦と小麦粉を学ぼう」小麦の製粉を体験してみよう！